

交対協だより

第141号 2021.3

川口市立青木中央小学校 前 奈菜子さん



INDEX

特集01 P2

令和2年中の交通事故発生状況について

特集02 P3

インタビュー

交通安全年間スローガン内閣総理大臣賞受賞
前 奈菜子さん

特集03 P3

KEEP38プロジェクト

横断歩道は歩行者優先です

トピックス.....P4

- ・児童の歩行中の交通安全を呼びかけるチラシを作成しました
- ・埼玉交通安全フェア2020に出展しました
- ・交通安全功労者等受賞者が決定しました

寄附者ご芳名.....P5

100円募金の実施結果についてP5

お知らせ.....P6

- ・春の全国交通安全運動を実施します
- ・飲酒体験ゴーグルの貸し出しを行っています

埼玉県交通安全対策協議会（埼玉県 県民生活部 防犯・交通安全課内）

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL 048-825-2011 FAX 048-830-4757



令和2年中の 交通事故発生状況について

▶ポイント オートバイの交通死亡事故が増加

1. 死者数121人 全国ワースト7位

令和2年中埼玉県内の交通事故死者数は121人（前年比-8人）で昭和29年以降最少となりました。事故件数、負傷者数ともに10年連続で減少しています。

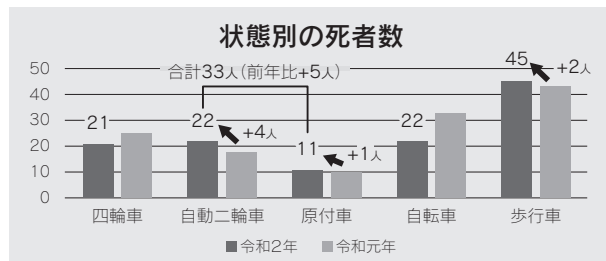
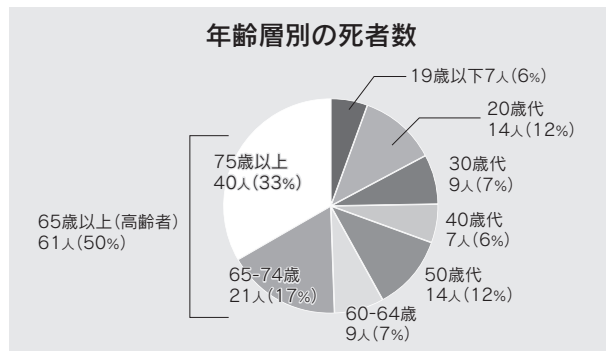
都道府県別の死者数は全国ワースト7位でした。

ワースト	都道府県	死者数(人)	前年比(人)
1位	東京都	155	22
2位	愛知県	154	-2
3位	北海道	144	-8
4位	神奈川県	140	8
5位	千葉県	128	-44
6位	大阪府	124	-6
7位	埼玉県	121	-8
	計	2,839	-376

	人身事故	
	件数(件)	負傷者数(人)
令和2年	17,115	20,443
令和元年	21,359	25,704
前年比	-4,244	-5,261
増減率	-19.9%	-20.5%

2. 交通死亡事故の特徴

交通事故死者のうち65歳以上の高齢者は61人（前年比-2人）で全体の約半数を占め、特に75歳以上の方が40人と全体の3分の1を占めています。状態別では歩行者が45人と最も多く、前年比でも2人増加しています。また昨年は自動二輪車、原付車が合わせて33人で、前年比+5人と増加しました。



CHECK

自転車利用のルールが改正されました
小学校入学前まで* 一緒に乗れます

埼玉県道路交通法
施行細則の改正
(令和2年12月1日)
詳しくは県警HP▶



! 改正のポイント

自転車に同乗させることができる子供の年齢が改正されました。

これまででは…「6歳未満」

例) 年長クラスの子供は6歳になると同乗させることはできませんでした。

改正後は…

「小学校入学前まで」
同乗させることができます

! 子供を同乗させるときのルール

共通 ◎運転者は16歳以上 ◎子供はヘルメットを着用

2人乗り

- ◎おんぶは4歳未満まで、抱っこは禁止
- ◎幼児用座席には小学校入学前まで同乗可



3人乗り

- ◎おんぶは4歳未満まで、抱っこは禁止
- ◎前部の幼児用座席は4歳未満まで
- ◎おんぶしての「4人乗り」は禁止



*小学校就学の始期に達するまでの者（6歳に達する日（誕生日の前日）の属する年度の3月31日まで）

ただし、前部の幼児用座席の使用年齢は、（一財）製品安全協会「自転車用幼児座席のSG基準」で、4歳未満と定められています

特集

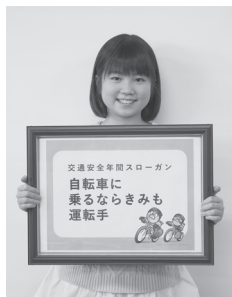
02

インタビュー

交通安全年間スローガン内閣総理大臣賞受賞 川口市立青木中央小学校4年生 前 奈菜子さん

「交通安全年間スローガン（全日本交通安全協会、毎日新聞社主催）」で最高賞の内閣総理大臣賞（こども部門）を受賞した前さんに受賞の喜びや交通安全への思いを伺いました。

前さんのスローガンは令和3年の全国の交通安全運動など多くの機会に使用されます。



—内閣総理大臣賞受賞おめでとうございます！受賞の知らせを聞いたときのことを教えてください
最初はそもそもどんな賞か分からなかったのですが、お母さんに教えてもらいとても驚きました。ひいおばあちゃんが泣いて喜んでくれて。

家族や周りの人にいいニュースを届けられたことを、うれしく感じました。

—なぜ自転車をテーマにした作品をつくろうと思ったのですか

交通事故に関するテレビ番組を目にすることが多く、交通安全のことに興味を持ちました。せっかく応募するなら普段から利用することが多い自転車をテーマにしたいと思いました。

—普段、交通安全で気を付けていることはありますか

横断歩道のないところは渡らないことや、信号が青でも左右の安全をしっかり確かめることです。横断歩道を渡っているときに曲がってくる車にびっくりしたことが何度かあって。きちんと左右を見て車が来ないか確かめることを特に気を付けています。

—それ以外に自転車に乗るとき心がけていることはありますか

スピードをださず、商店街など人が多いところでは自転車を押して歩くよう、両親と約束しています。

また、学校の交通安全教室で自転車の点検や止まれの標識について習ったので、乗る前の点検と「止まれ」の標識があるところは止まって念入りに安全を確かめることを心がけています。

—この作品を通して、どのようなことを呼びかけたいですか

信号を守らない車は見かけないのに、信号を守らない自転車を見かけることがあります。自転車に乗ったら車の運転手と同じできちんとルールを守って、事故を起こさないために安全を確かめて欲しいなと思います。



特集

03

KEEP38プロジェクト 横断歩道は歩行者優先です



「KEEP38プロジェクト」は、県内における横断歩道での歩行者事故撲滅を目指し、横断歩道における歩行者優先の義務が規定された「道路交通法第38条」の交通ルールを正しく理解し、その遵守を表明して模範運転をすることにより、歩行者優先の機運を高め、安全運転の促進を図る埼玉県警察の取り組みです。安全運転を心がける方であればどなたでも参加できます。

確認 横断歩道前の4つのルール

ルール 1 横断歩道に近づいたときは
停止できる速度に減速

ルール 2 横断歩行者がいる場合は
一時停止

ルール 3 停止車両がいるときは
必ず一時停止

ルール 4 横断歩道手前の
追い抜き・追い越し禁止

TOPICS

児童の歩行中の交通安全を呼びかける チラシを作成しました

歩行中に交通事故で亡くなったり、怪我をされたりした方を年齢別にみると、7歳・8歳が突出して多くなっています。

小学生になり、1人での行動範囲が広がる児童の交通事故防止を図るため、チラシを作成しました。

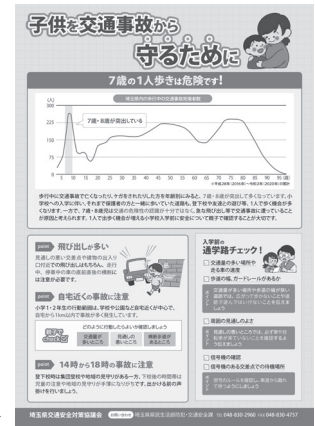
県内の学校を通じて、新入学児童及び保護者へ向け配布します。

子供の交通事故防止には、家庭や学校のほか地域の見守りが不可欠です。

ぜひご活用ください。



▲表面（児童向け）



裏面（保護者・一般向け）▶

TOPICS

埼玉交通安全フェア2020に出展しました

令和2年12月6日（日）にイオンモール北戸田で実施された「埼玉交通安全フェア2020」に出展いたしました。

感染症対策を実施しての出展となりましたが、ブースにおいて交通遺児等援護100円募金の呼びかけや啓発品の配布を行ったほか、反射材体験コーナーを設置し、反射材の有用性について体験していただきました。

交通安全対策協議会ブース



啓発品として、交通安全トイレットペーパー、LEDライト付きキーホルダーを配布しました。

反射材体験コーナー



感染症対策として消毒を徹底し、テントの外からライトを照射し、反射材がどのくらい反射するのか体験いただきました。

TOPICS

交通安全功労者等受賞者が決定しました

当協議会では、交通安全意識の高揚と交通安全対策のより一層の推進を図ることを目的に、毎年交通安全に顕著な功労があった個人・団体を対象に表彰等を行っています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、表彰式は残念ながら中止となりましたが、58名・33団体の受賞が決定し、表彰状や感謝状、記念品を贈呈いたしました。

各賞の受賞者・団体数は下記のとおりです。

交通安全功労者	50名
交通安全功労団体	9団体
優良運転者	7名

交通安全対策事業協力者	1名3団体
交通事故ゼロ市町村	16市町
交通安全推進市町村	5市町

寄附者ご芳名

令和2年8月1日から令和3年1月31日までに、次の寄附が寄せられました。
(交通遺児等援護100円募金は除く) 紙面を借りて感謝申し上げます。



©埼玉県

○交通遺児に対する寄附者

氏名または団体	住 所	寄附金額(円)
遠藤 ゆり 様	さいたま市	20,000
大野 幸子 様	川 口 市	7,000
川口地区安全運転管理者協会 様	川 口 市	100,000
(一財)コープみらい社会活動財団 様	さいたま市	100,000
越谷交通安全協会 様	越 谷 市	100,000
埼玉県軽自動車協会 様	上 尾 市	100,000
(一財)埼玉県交通安全協会 様	さいたま市	1,000,000
埼玉県道路使用適正化協会 様	さいたま市	50,000
(一社)埼玉県トラック協会 様	さいたま市	300,000
埼玉県明乳事業協同組合 様	さいたま市	427,800
さいたま市運転代行協会 様	さいたま市	20,000

氏名または団体	住 所	寄附金額(円)
埼玉トヨタ自動車株式会社 様	さいたま市	500,000
(一社)生命保険協会 埼玉県協会 様	さいたま市	200,000
東京電機管理技術者協会埼玉支部 様	さいたま市	400,000
株式会社ビックルスコーポレーション 様	所 沢 市	—
株式会社武蔵野銀行 様	さいたま市	814,199
横田 満信 様	さいたま市	100,000
匿名希望者 様	新 座 市	21,000
匿名希望者 様	熊 谷 市	50,000

寄附金額計

交通遺児援護に対する寄附	4,409,999円
--------------	------------

交通遺児援護基金について

県内在住の18歳以下の交通遺児等(交通事故により、死亡または重い障害を負った保護者に養育されている子供)を対象に援護金等を給付しております。

詳しくはHPをご確認ください。



埼玉県HP▶

▼給付の種類

	援護金	援護一時金
給付額	子供1人につき 年額10万円	子供1人につき 10万円(1回のみ)

結果報告 ▶ 令和元年度寄附金額及び給付実績

- 寄附金額(うち100円募金)
16,738,186円(6,495,977円)
- 給付実績

	給付者数	支給総額
援護金	207人	20,700,000円
援護一時金	20人	2,000,000円

交通遺児等援護100円募金に御協力いただきありがとうございました

交対協だより140号にてお知らせした交通遺児等援護100円募金を令和2年10月1日から12月31日までの3カ月間実施いたしました。御協力ありがとうございました。

結果報告 ▶ 令和2年度交通遺児等援護100円募金実施結果

	件数	金額
個人・団体	528件	6,504,155円
街頭活動		60,167円
合計	528件	6,564,322円

活動報告 ▶ 街頭での募金活動を実施しました!

交通遺児援護基金の財政基盤強化のため、今年度より下記施設において街頭での募金活動を実施いたしました。

【実施施設】 川越マイン (11/11)
イオンモール川口前川 (11/30)
イオンモール北戸田 (12/5)



お知らせ

春の全国交通安全運動を実施します

1 実施期間

令和3年4月6日(火)～15日(木)

2 スローガン

人も車も自転車も 安心・安全 埼玉県

3 運動重点

全国重点

- ① 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

埼玉県重点

横断歩道における歩行者優先の徹底



▲春の全国交通安全運動ポスター

飲酒体験ゴーグルの貸し出しを行っています

飲酒時と同様の感覚を飲酒せずに体験できるゴーグルを貸し出しています。平衡感覚の喪失など身体能力の低下を体験することで、飲酒運転の危険性を学ぶことができます。

1 費用

無料(ただし、貸し出しにかかる送料をご負担いただくことができます。)

2 お申し込み

交通安全対策協議会事務局にて、日程調整を行ったうえ、貸し出し方法等の詳細をご案内します。お気軽にお問い合わせください。

【交通安全対策協議会事務局】

TEL : 048-825-2011

交対協委員を募集しています

埼玉県交通安全対策協議会は、県内の交通事故を防止するため、会員の皆様とともに、様々な取り組みを行っております。企業・団体様の参加をお待ちしております。

みんなの願い 交通安全

しっかりと
止まってかくにん
横断歩道



交通安全協会で行う街頭キャンペーン等、各種交通安全活動は、会員の皆様の会費等によって支えられています。ご理解・ご協力をお願いいたします。

一般財団法人 埼玉県交通安全協会